

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 08-119396

(43)Date of publication of application : 14.05.1996

(51)Int.Cl.

B67D 5/24
G06F 17/60
G06F 19/00
G07G 1/00
G07G 1/12

(21)Application number : 06-281535

(71)Applicant : NITSUKO CORP

(22)Date of filing : 21.10.1994

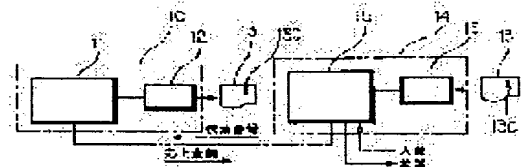
(72)Inventor : NAGASHIMA HIDEYUKI

(54) POS SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide a POS system for gas stations wherein entry from number keys of a slip No. on a sales slip is not necessary.

CONSTITUTION: A POS terminal 10 issues a sales slip 13 with a bar code 13c printed by a printer 12, and a bar code reader 16 of an automatic register 14 reads the bar code 13c of the slip 13, whereby an automatic register body 15 checks a sales volume of the slip 13 and collects from a POS terminal body 11, and a change is calculated from the sales volume and injected cash to return the change.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

10.10.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-119396

(43) 公開日 平成8年(1996)5月14日

(51) Int.Cl.⁸

識別記号

序内整理番号

F I

技術表示箇所

B 6 7 D 5/24

B

G 0 6 F 17/60

19/00

G 0 6 F 15/ 21

3 1 0 A

9069-5L

15/ 22

Z

審査請求 未請求 請求項の数 1 F D (全 5 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号

特願平6-281535

(22) 出願日

平成6年(1994)10月21日

(71) 出願人 000227205

日通工株式会社

神奈川県川崎市高津区北見方2丁目6番1号

(72) 発明者 長島 秀行

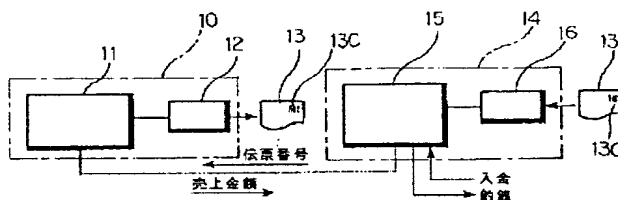
神奈川県川崎市高津区北見方260番地 日通工 株式会社内

(54) 【発明の名称】 POSシステム

(57) 【要約】

【目的】 売上伝票における伝票番号のテンキーからの入力操作を不要としたガソリンスタンド用POSシステムを提供する。

【構成】 POS端末機(10)が、プリンタ(12)によりバーコード(13c)を印刷した売上伝票(13)を発行し、この売上伝票(13)のバーコード(13c)を自動釣銭機(14)のバーコードリーダー(16)が読み取ることで、自動釣銭機本体(15)は、売上伝票(13)の売上金額をPOS端末機本体(11)から照合して取り込み、売上金額と投入される現金とから釣銭を計算し払い戻す。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 顧客の売上金が入力されて売上傳票を発行する POS 端末機と、POS 端末機が発行する売上傳票の伝票番号に対応するバーコードを印刷するプリンタと、前記売上傳票のバーコードを読み取るバーコードリーダーと、バーコードリーダーが読み取ったバーコードに対応する伝票番号の売上傳票における売上金額を、POS 端末機から照合して取り込むとともに、客から受け取った現金の投入を受けることにより、この現金と前記売上金額とから釣銭を計算し、釣銭が発生した場合には釣銭を払い戻す自動釣銭機とを有することを特徴とする POS システム。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【産業上の利用分野】 この発明は、POS 端末機に自動釣銭機が接続された POS システムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】 図 4 は、従来のガソリンスタンドで使用されている POS システムの全体構成を示すブロック図である。図において、(1) は、POS 端末機で、POS 端末機本体 (2) とプリンタ (3) とを備えており、給油機による給油に基づき、給油量とそれに対応する売上金額とを POS 端末機本体 (2) が計算し、プリンタ (3) が POS 端末機本体 (2) から送られてくる情報を印字して売上傳票 (4) を発行する。発行される売上傳票 (4) は、図 5 に示すように、伝票番号 (4a) と、売上品目および売上金額などの売上情報 (4b) とが主として印刷される。

【0003】 (5) は自動釣銭機で、自動釣銭機本体 (6) とキーボード (7) とを備え、自動釣銭機本体 (6) は POS 端末機本体 (2) に接続されている。キーボード (7) は、自動釣銭機本体 (6) に接続され、売上傳票 (4) の伝票番号 (4a) を、テンキーから入力するもので、この入力により、自動釣銭機本体 (6) は、売上傳票 (4) の売上金額を、POS 端末機本体 (2) から取り込み、この状態で客から預かった現金が投入されると、釣銭を自動計算して払い戻しを行う。

【0004】 図 6 は、上記したようなガソリンスタンド用 POS システムの運用手順を示している。

(a) 来店した客の車 (8) に店員 (9) が給油を行う。

(b) 給油完了後に、POS 端末機 (1) が売上傳票 (4) を発行する。このとき、売上傳票 (4) には給油量、売上金額などの売上情報 (4b) のほか、伝票番号 (4a) が印字される。

(c) 売上傳票 (4) に基づき、店員 (9) は客から現金を受け取る。

(d) 自動釣銭機 (5) のキーボード (7) から、売上傳票 (4) の伝票番号 (4a) を入力する。

(e) 自動釣銭機 (5) に、客から預かった現金 (20) を投入する。

(f) 釣銭があるときは、自動釣銭機 (5) から釣銭 (21) が払い戻される。

(g) 客に売上傳票 (4) と、釣銭があるときは釣銭 (21) を渡す。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】 従来の POS システムは、以上のように構成されているので、売上傳票の伝票番号を店員がテンキーから入力する必要があり、誤って別の伝票番号を入力するなどの入力ミスが生じやすく、またテンキーからの入力操作は煩わしく、作業を遅延させる要因となるなどの問題点があった。

【0006】 この発明は上記のような問題点を解消するためになされたもので、売上傳票における伝票番号のテンキーからの入力操作を不要とした POS システムを提供することを目的としている。

【0007】

【課題を解決するための手段】 この発明に係わる POS システムは、顧客の売上金が入力されて売上傳票を発行する POS 端末機と、POS 端末機が発行する売上傳票の伝票番号に対応するバーコードを印刷するプリンタと、前記売上傳票のバーコードを読み取るバーコードリーダーと、バーコードリーダーが読み取ったバーコードに対応する伝票番号の売上傳票における売上金額を、POS 端末機から照合して取り込むとともに、客から受け取った現金の投入を受けることにより、この現金と前記売上金額とから釣銭を計算し、釣銭が発生した場合には釣銭を払い戻す自動釣銭機とを有する構成としたものである。

【0008】

【作用】 この発明における POS システムは、POS 端末機が、プリンタによりバーコードを印刷した売上傳票を発行し、この売上傳票のバーコードをバーコードリーダーが読み取ることで、自動釣銭機は、売上傳票の売上金額を POS 端末機から取り込み、売上金額と投入される現金とから釣銭を計算し払い戻す。

【0009】

【実施例】 以下、この発明の一実施例を図について説明する。図 1 は、この発明の一実施例に係わるもので、ガソリンスタンドで使用されている POS システムの全体構成を示すブロック図である。図において、(10) は、POS 端末機で、POS 端末機本体 (11) とプリンタ (12) とを備えており、給油機による給油に基づき、給油量とそれに対応する売上金額とを POS 端末機本体 (11) が計算し、プリンタ (12) が POS 端末機本体 (11) から送られてくる情報を印字して売上傳票 (13) を発行する。発行される売上傳票 (13) は、図 2 に示すように、伝票番号 (13a) と、売上品目および売上金額などの売上情報 (13b) のほか、伝

票番号(13a)に対応するバーコード(13c)が主として印刷される。

【0010】(14)は自動釣銭機で、自動釣銭機本体(15)とバーコードリーダ(16)とを備え、自動釣銭機本体(15)はPOS端末機本体(11)に接続されている。バーコードリーダ(16)は、自動釣銭機本体(15)に接続されており、売上傳票(13)の伝票番号に対応する前記バーコード(13c)を読み取る。自動釣銭機本体(15)は、バーコードリーダ(16)が売上傳票(13)のバーコード(13c)を読み取る

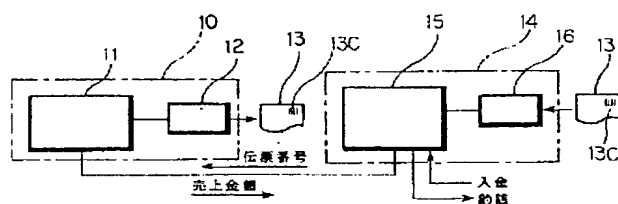
ことにより、バーコード(13c)に対応する伝票番号の売上傳票(13)における売上金額を、POS端末機本体(11)から照合して取り込み、この状態で客から預かった現金が投入されると、釣銭を自動計算して払い戻しを行う。

【0011】上記のように構成されたPOSシステムにおいては、店員(9)による運用手順は、前記図6の従来例に対し、同図(d)が異なる。その他の動作は従来例と同様である。すなわち、図3に示すように、売上傳票(13)のバーコード(13c)を自動釣銭機(14)のバーコードリーダ(16)に読み取らせる。これにより、自動釣銭機本体(15)は、読み込まれたバーコード(13c)に対応する伝票番号の売上傳票(13)における売上金額をPOS端末機本体(11)から照合して取り込み、この売上金額と投入される現金とから釣銭を計算し、釣銭が発生した場合には釣銭を払い戻す。

【0012】このように、売上傳票(13)の売上金額と投入される現金とで釣銭を払い戻す自動釣銭機本体(15)にバーコードリーダ(16)を接続し、このバーコードリーダ(16)に、POS端末機本体(11)が発行する売上傳票(13)に印刷した伝票番号(13a)に対応するバーコード(13c)を読み取らせるようにしたため、伝票番号(13a)をキーボードを利用してキー入力する必要がなくなり、入力ミスや、作業の遅延化などの不具合が防止される。

【0013】

【図1】



【発明の効果】以上のように、この発明によれば、自動釣銭機に接続したバーコードリーダに、POS端末機が発行する売上傳票に印刷した伝票番号に対応するバーコードを読み取らせるようにしたため、自動釣銭機に対して伝票番号をキー入力する必要がなくなり、入力ミスや、作業の遅延化などの不具合を防止できるPOSシステムが提供できるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の一実施例を示すガソリンスタンドで使用されているPOSシステムの全体構成を示すブロック図である。

【図2】図1のPOSシステムで発行される売上傳票の説明図である。

【図3】図1のPOSシステムで売上傳票のバーコードを自動釣銭機のバーコードリーダに読み取らせている状態を示す動作説明図である。

【図4】従来例を示すガソリンスタンドで使用されているPOSシステムの全体構成を示すブロック図である。

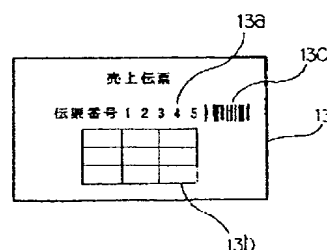
【図5】図4のPOSシステムで発行される売上傳票の説明図である。

【図6】図4のPOSシステムでの運用手順を示す動作説明図である。

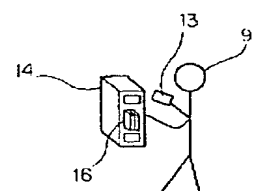
【符号の説明】

- 1, 10 POS端末機
- 2, 11 POS端末機本体
- 3, 12 プリンタ
- 4, 13 売上傳票
- 4a, 13a 伝票番号
- 4b, 13b 売上情報
- 13c バーコード
- 5, 14 自動釣銭機
- 6, 15 自動釣銭機本体
- 7 キーボード
- 8 車
- 9 店員
- 16 バーコードリーダ

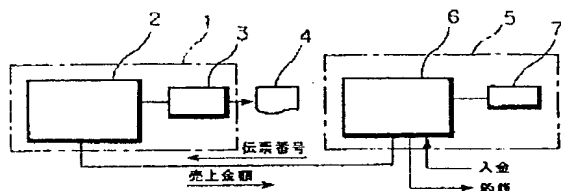
【図2】



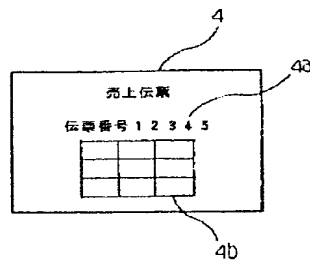
【図3】



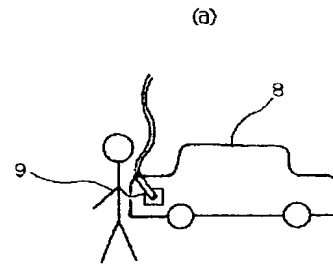
【図 4】



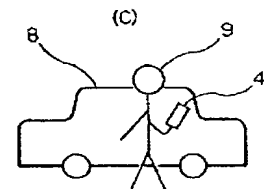
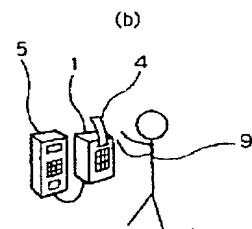
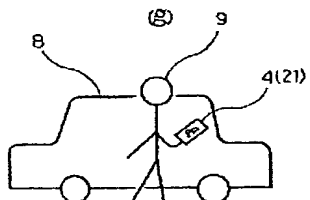
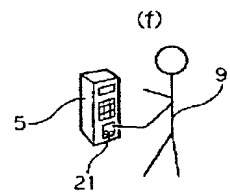
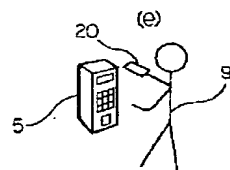
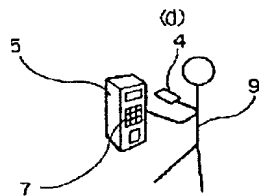
【図 5】



【図 6】



【図 6】



【手続補正書】

【提出日】平成 7 年 2 月 2 3 日

【手続補正 1】

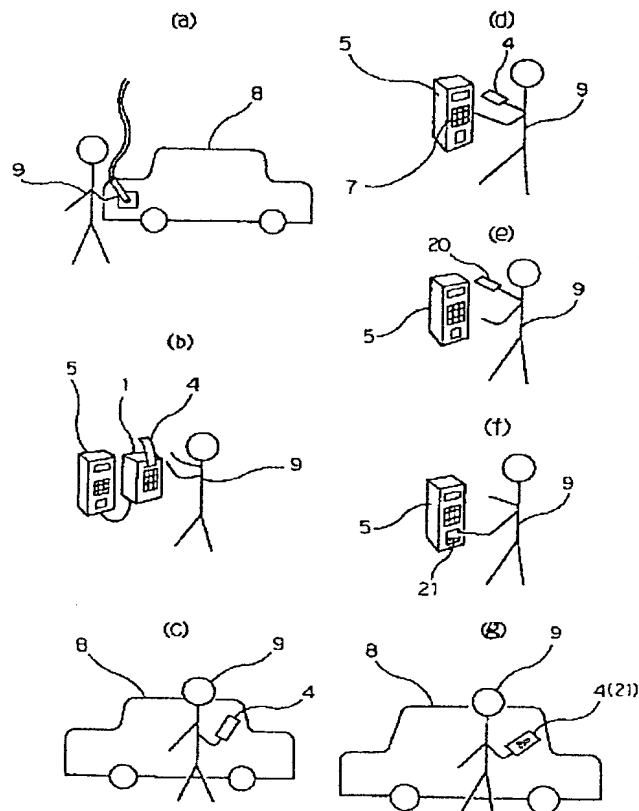
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 6

【補正方法】変更

【補正内容】

【図 6】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. ⁶

G 0 7 G 1/00
1/12

識別記号

3 3 1 A
3 2 1 A

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

